

様式第 28 号 (第 2 条関係) (用紙 日本産業規格 A 4 縦型)

医療法人事業報告書等届

R4 1251

令和 5 年 7 月 6 日

静岡県知事 川勝 平太 様

医療法人の名称  
主たる事務所の所在地  
代表者の氏名

医療法人 社団 親和会  
静岡県沼津市大岡 283  
理事長 西島 洋司

令和<sup>4</sup>~~5~~年度の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

## 提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 関係事業者との取引状況に関する報告書
- (6) 監事監査報告書



## 様式 1

## 事業報告書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 社団 親和会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県沼津市大岡 2835 番地 7

静岡県御殿場市北久原 196 番地 1

東京都八王子市下柚木 1974 番地 1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 6 年 6 月 24 日

(4) 設立登記年月日 平成 6 年 7 月 5 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	西島 洋司	医療法人管理者
専務理事	西島 司郎	法人経営担当
理 事	西島 洋子	法人総務担当
同	西島 麻衣子	医師 法人医療担当
同	坂本 真幸	医療法人 社団 親和会 西島病院 管理者
同	勝田 洋一	医療法人 社団 親和会 勝田脳神経外科 管理者
同	大橋 元一郎	医療法人 社団 親和会 野猿峠脳神経外科病院 管理者
同	高橋 みや子	
監 事	内田 延佳	税理士

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人社団 親和会 西島病院	静岡県沼津市大岡 2835 番地 7	一般病床 150 床
診療所	医療法人社団 親和会 勝田脳神経外科	静岡県御殿場市北久原 196 番地 1	一般病床 19 床
病院	医療法人社団 親和会 野猿峠脳神経外科病院	東京都八王子市下柚木 1974 番地 1	一般病床 45 床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
医療法人社団 親和会 脳・脊髄・神経・心臓センター	静岡県沼津市大岡 2835 番地 7	
医療法人社団 親和会 脳卒中センター	静岡県沼津市大岡 2835 番地 7	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 5 月 25 日	令和 3 年度決算の承認、令和 4 年度役員報酬承認
令和 4 年 6 月 1 日	医療法人社団 親和会 勝田脳神経外科の事業見直しの件
令和 4 年 6 月 6 日	法人の認定医療法人への移行方針の決定
令和 5 年 3 月 17 日	出資持分なし医療法人への移行決定 認定医療法人制度活用決定 移行計画決定
令和 5 年 3 月 29 日	令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定
〃	令和 5 年度の借入金額の最高限度額の決定
令和 5 年 3 月 30 日	役員の任期満了に伴う理事の改選の件

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
なし

(7) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人社団親和会

所在地 静岡県沼津市大岡2835番地7

## 財産目録

(医療法人全体)

(令和 5 年 3 月 31 日 現在)

1. 資産額 4,719,495 千円 ✓  
 2. 負債額 1,326,712 千円 ✓  
 3. 純資産額 3,392,783 千円 ✓

(内訳)

(単位:千円)

区分	金額
A 流動資産	1,555,267
B 固定資産	3,164,228
C 資産合計 (A+B)	4,719,495 ✓
D 負債合計	1,326,712
E 純資産 (C-D)	3,392,783 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土地(□法人所有 □賃貸 ■部分的に法人所有(部分的に賃貸))

建物(□法人所有 □賃貸 ■部分的に法人所有(部分的に賃貸))

法人名 医療法人 社団 親和会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県沼津市大岡2835番7

## 貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	1,555,266	I 流動負債	828,553
現金及び預金	588,859	支払手形	0
事業未収金	856,870	買掛金	223,836
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	79,669	未払金	251,870
前渡金	0	未払費用	261,040
前払費用	108	未払法人税等	2,718
繰延税金資産	0	未払消費税等	631
その他の流動資産	29,760	繰延税金負債	0
II 固定資産	3,164,229	前受金	0
1 有形固定資産	2,627,975	預り金	0
建築物	874,996	前受収益	0
構築物	58,019	その他の流動負債	88,458
医療用器械備品	157,252	II 固定負債	498,158
その他の器械備品	19,281	医療機関債	0
車両及び船舶	8,861	長期借入金	498,158
土地	1,356,507	繰延税金負債	0
リース資産	153,059	その他の固定負債	0
2 無形固定資産	25,551	負債合計	1,326,711
借地権	0	純資産の部	
ソフトウェア	22,164	科 目	金 額
その他の無形固定資産	3,387	I 出資金	685,858
3 その他の資産	510,703	II 資本剰余金	0
有価証券	0	III 利益剰余金	2,706,926
長期貸付金	0		
役員等長期貸付金	0		
長期前払費用	234,450		
繰延税金資産	29,119	純資産合計	3,392,784
その他の固定資産	247,134	負債・純資産合計	4,719,495
資産合計	4,719,495		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団親和会

所在地 静岡県沼津市大岡2835番地7

損益計算書  
(医療法人全体)

自(令和 4 年 4 月 1 日

至(令和 5 年 3 月 31 日 現在)

(単位:千円)

科目	金額	
I 事業損益		
A 本来業務事業所損益		
1 事業収益		4,608,837
2 事業費用	4,861,164	
(1) 事業費		
(2) 本部費		
本来業務事業損失		252,327
B 附帯業務事業収益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業利益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業損失		252,327
II 事業外収益		
受取利息	158	
その他の事業外利益	57,859	58,017
III 事業外費用		
支払利息	2,552	
その他の事業外費用	35,758	38,310
経常利益		232,620
IV 特別利益		
固定資産売却益	192	
その他の特別利益		192
V 特別損益		
固定資産除却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		232,428
法人税・住民税及び事業税	3,977	
過年度法人税等還付額		
当期純利益		236,405

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

法人名 医療法人 社団 親和会  
所在地 静岡県沼津市大岡2835番地7

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種 類	役員が株主総会の評決権の過半数を占めている法人 (注) 1
名 称	有限会社 親和
所 在 地	静岡県沼津市岡一色35番地1
総資産額 (千円)	513,985
事業の内容	医療材料の小売、不動産の賃貸借
関係事業者との関係	医療材料の購入、不動産の賃貸借
取引の内容	医療材料の購入 (注) 2、賃借料の支払い (注) 3
取引金額 (千円)	483,963 (注) 4
科 目	買掛金
期末残高 (千円)	49,706

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1 当法人理事長 西島 洋司が株式の過半数を所有。

(注) 2 有限会社 親和からの医療材料の購入に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、支払条件は翌々月末現金払いとしている。

(注) 3 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定し、支払い条件は当月末現金払いとしている。

(注) 4 内訳は医療材料の購入476,802 (千円)、不動産の賃借料7,161 (千円)

種 類	役員が株主総会の評決権の過半数を占めている法人 (注) 1
名 称	有限会社 相和
所 在 地	静岡県沼津市大岡2849番地
総資産額 (千円)	913,430
事業の内容	不動産の賃貸借
関係事業者との関係	不動産の賃貸借
取引の内容	賃借料の支払い (注) 2
取引金額 (千円)	81,841
科 目	前払費用
期末残高 (千円)	0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1 当法人理事 西島 洋子が株式の過半数を所有。

(注) 2 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定し、支払い条件は当月末現金払いとしている。



様式 5

法人名 医療法人 社団 親和会  
所在地 静岡県沼津市大岡2835番地7

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(2) 個人である関係事業者

種 類	役員
氏 名	西島 洋司
職 業	医師
関係事業者との関係	当法人理事長、不動産の賃貸借
取 引 の 内 容	賃借料の支払い (注) 1
取引金額 (千円)	113,520
科 目	前払費用
期末残高 (千円)	0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定し、支払い条件は当月末現金払いとしている。

様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 親和会  
理事長 西島 洋司 殿

私は、医療法人社団 親和会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年 5月23日  
医療法人社団 親和会  
監事 内田 延佳